

## 2010年度鳥羽・志摩中学校新人大会（サッカーの部）要項

### 1. 日時及び会場

- ・2010年9月25日（土）・26日（日）（予備日10月2日、3日）
- ・浜島中学校グラウンド

### 2. 試合球

- ・公認5号球手縫い各校1球

### 3. 責任者

- ・全体：古橋雄洋
- ・会場：大井一晃
- ・マッチコミッサー・記録：山崎雄也
- ・審判長：松井暁彦
- ・競技：竹村速視、中田実穂、二村公朗、伊相友晴、奥井守

### 4. ルール及び注意事項

- ・2010年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニホームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の交代は自由交代とする。（登録用紙を提出）
- ・メンバー表は大会当日の朝に提出する。
- ・警告（累積）2回、およびレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・天候によってはウォーターブレイク（給水時間）を採用することがある。（当日の朝判断、水筒可）
- ・ウォーターブレイク中はコーチングをしない。（声かけは可）
- ・給水ボトル（ソフトボトルに限る）の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なおピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。
- ・県大会の基準を満たす場合、外部コーチのベンチ入りを認める。（2名までとする）ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。ただし、立って指示ができるのは一人までとする。校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援はタッチライン後方でプレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。

### 5. 試合方法

- ・7チームによるトーナメント戦で行う。（決勝戦は2日目）
- ・試合時間は25分－5分－25分とし、決しない場合は5人制のPK戦を行う。決勝戦

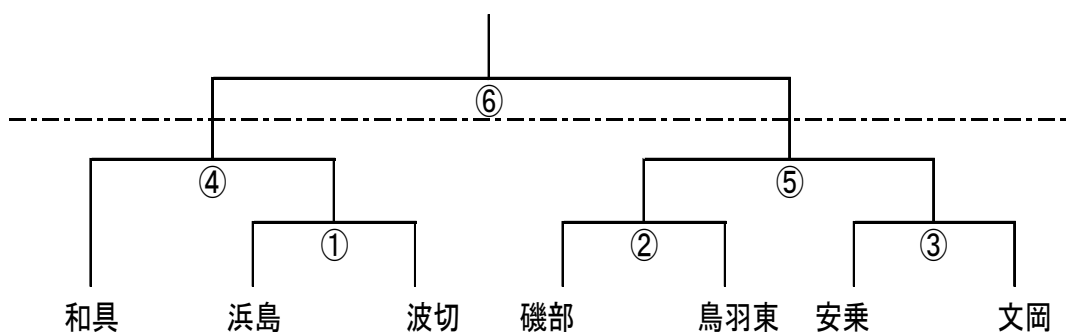
のみ5分間の休憩後、5分ー5分の延長戦を行い、それでも決しない場合は、5人制のPK戦を行う。

- ・開始時刻はトーナメント表を厳守する。ただし、PK戦の試合後は順次繰り下げる。
- ・試合が連続するチームについては、1時間30分の休憩を確保する。

#### 6. 選手のレンタルについて

- ・中体連の理事会で了承されたチームのみ認める。
- ・レンタルの人数は、11人以上で大会に参加しているチームの最低登録人数を超えない範囲とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

#### 7. 組み合わせ 開会式…9:00～ 試合開始…9:30～



#### 第1日目

- ① 9:30～ (審判 文岡 予審 )
- ② 10:40～ (審判 和具 予審 )
- ③ 11:50～ (審判 ①負け 予審 )
- ④ 13:00～ (審判 ②負け 予審 )
- ⑤ 14:30～ (審判 ③負け 予審 )

#### 第2日目

- ⑥ 10:00～ (審判・予審各校顧問・外部コーチ)
- \* 2日目の審判割り当てについては、1日目終了時に決定する。

#### 8. そのほか

- ・各チームでゴミの処理を徹底すること。忘れ物には十分注意する。
- ・差し入れ等については試合会場で飲食しない。
- ・飲み物は必ず水筒、ペットボトル、給水用ボトルに入れる
- ・試合前の健康チェックを各顧問が責任を持って行う。